

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	128,824,965
負債 (b)	38,154,675
基本金 (c)	1,000,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	788,863
合計 (a - b - c - d)	88,881,427

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

項目	金額
合計 (a)	10,124,133

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	0
1年以内返済予定リース債務	0
設備資金借入金	0
リース債務	0
合計 (b)	0

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	10,124,133
対応負債合計 (b)	0
対応基本金 (c)	1,000,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	788,863
合計 (a - b - c - d)	8,335,270

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (少数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率				自己資金比率			合計額			
						①建設工事費 デフレクター	②1㎡当たり単価上昇率			③一般の自己 資金比率	④建設時自己資金比率			⑤、④のいずれか 高い方の率		
							一般的1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)		a/ (b/c)	建設時自己資金 (d)			d/b	
とむだち作業所	2004				1,674,749	1.105	250,000	1,674,750	-	-	1.105	22%	-	-	22.0%	407,131
合計																407,131

- ※ 割合は小数点第4位四捨五入。
- ※ 行が不足する場合は適宜追加すること。

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	10,867,236
----	------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	407,131
大規模修繕に必要な費用	0
設備・車輛等の更新に必要な費用	10,867,236
合計	11,274,367

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般の大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c/ (a+c))	
1,674,749	30%	-	-	1	0	0
						0

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	96,293,702	12	3	24,073,425

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	96,293,702	12	12	96,293,702

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計
活用可能な財産	88,881,427	104,628,972
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	8,335,270	
再取得に必要な財産		
必要な運転資金		
計算の特例	96,293,702	
合計	-15,740,000	